

英語2A (English 2A)					担当教員
					教授 鈴木 栄樹 准教授 野崎 亜紀子
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	2年次 前期後期	講義	1.5単位	必修	

【概要】

DVDを活用して、ナチュラルスピードの英語を聴き取り、内容を的確に把握する訓練を行う。教材は、日本の諸相を海外に紹介するNHK・BSの英語放送を編集したものであり、我々に馴染みのあるタイムリーなトピックが取り上げられている。リスニングベースの授業であるが、いろいろな課題をこなすことにより、リーディング、ライティング、スピーキングの技能向上も図る。学生諸君には、DVDの内容に対して関心や問題意識を持ちながら、積極的に授業に取り組むことを期待する。

【授業の一般目標】

日本を海外に発信するための英語ニュースを視聴することにより、英語力（特にリスニング力）を向上させる。また、自分たちの身近で起こっている出来事や問題に対し関心を持ち、自分の考えを簡単な英語で表現する。

【準備学習(予習・復習)】

英語力の向上には日々の積み重ねが不可欠である。自宅では、テキスト添付のDVDを活用して、授業で扱うユニットの予習・復習をすること。聴き取りや発音練習を繰り返し、併せて重要表現・語彙等の定着も図ってほしい。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	Course Introduction Unit1 Recruitment Rethink	鈴木 野崎	英文を聞き取り、内容を理解することができる。まとまった文章を速読し、その内容を正確に把握することができる。重要表現、語彙の確認。英語で自分の考えをある程度表現できる。
2	Unit1 Recruitment Rethink	鈴木 野崎	同上
3	Unit2 Less is More	鈴木 野崎	同上
4	Unit2 Less is More < Unit5 Proactive Protection ns>	鈴木 野崎	同上
5	Unit5 Proactive Protections	鈴木 野崎	同上
6	Unit5 Proactive Protections < Unit7 Noteworthy Trend >	鈴木 野崎	同上
7	Unit7 Noteworthy Trend <Unit9 Toward Alternatives>	鈴木 野崎	同上
8	Unit9 Toward Alternatives	鈴木 野崎	同上
9	中間テスト	鈴木 野崎	同上
10	Unit9 Toward Alternatives	鈴木 野崎	同上
11	Unit8 Catching Consumers	鈴木 野崎	同上
12	Unit8 Catching Consumers	鈴木 野崎	同上
13	Unit15 Fresh-faced men	鈴木 野崎	同上
14	Unit15 Fresh-faced men	鈴木 野崎	同上

15	総括・まとめ		
----	--------	--	--

(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書 What's on Japan 7	山崎達朗 / Stella M. Yamazaki	金星堂

【成績評価方法・基準】

試験の成績や出席点、授業中の貢献度などをあわせて総合的に評価する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

(鈴木) 基本的には金曜日の午後3時30分～5時30分をオフィスアワーとするが、所用が入ることもあるので、必ず事前にアポイントメントをとってほしい。詳しくは、初回の授業の際に説明します。

(野崎) 月曜5限(17:00-18:30)メール等で前もって尋ねて下さい。詳しくは、初回の授業の際に説明します。